

2013年日本図書館情報学会春季研究集会（ご案内）

2013年春季研究集会を、筑波大学において、下記の要領で開催いたします。会員の皆様には奮ってご参加くださいますよう、宜しくお願いいたします。

参加を希望される方は、学会ウェブサイトから、所定の期日までにお申込みくださいますよう、宜しくお願いいたします。

記

主 催：日本図書館情報学会

共 催：筑波大学 図書館情報メディア系

日 時：2013年5月25日（土） 10:30～17:15

場 所：場 所：筑波大学 筑波キャンパス 春日エリア 情報メディアユニオン
<http://www.slis.tsukuba.ac.jp/grad/access/access.html>

住 所：〒305-8550 茨城県つくば市春日1-2

最寄り駅 つくば駅（A1, A2出口）・つくばセンターから徒歩で約10分

参加費：正会員 1,000円, 学生会員 無料, 非会員 3,000円

申込締切：2013年5月20日（月）

申込先：学会ウェブサイト(<http://www.jslis.jp/>)からリンクを辿るか、申し込みフォーム (<https://www.surveymonkey.com/s/JSLIS2013>) に直接、アクセスしてください。

2013年春季研究集会(筑波大学)プログラム

開始時刻	第一会場	第二会場
10:30～11:00	雪嶋宏一(早稲田大学) コンラート・ゲンスナー『万有書誌』に収録された印刷本について	ユンユラ(Dong-Eui University) 韓国における学校図書館の協力型読書プログラムの開発: 読書メンタリングプログラムを中心に
11:00～11:30	木村麻衣子(慶應義塾大学大学院) 韓国, 日本, 香港, 台湾における韓国人・団体著者名典拠データの表記	崔英姫(東京大学大学院) 韓国における司書教諭の任用制度の特徴及び現況
11:30～12:00	谷口祥一(慶應義塾大学) RDAにおける利用者タスク: RDAモデルの確立を目指して	平久江祐司(筑波大学) 中島正明(安田女子大学) 小竹諒(筑波大学大学院) 高等学校図書館担当者の職務意識の特徴: 司書教諭と学校司書の比較調査を基に
12:00～13:00	昼休み(1時間)	
13:00～13:30	安形麻理(慶應義塾大学) 小島浩之(東京大学大学院) 上田修一(前慶應義塾大学) 佐野千絵(東京文化財研究所) 矢野正隆(東京大学大学院) 日本の図書館におけるマイクロフィルムの保存の現状: 質問紙による大学図書館と都道府県立図書館の悉皆調査から	高橋恵美子(東京大学大学院) 1950年から2000年にかけての公立高校学校司書の図書館実践: 教科との連携と「図書館の自由」の視点から
13:30～14:00	伴周一(日本大学) 大久保尚紀(日本大学) 岡田悟志(日本大学) コンパクト箱形書籍・資料デジタルアーカイブ作成装置の研究開発: 誰でも使えて・書籍撮影と同時にデータ処理を行う装置の開発をめざして	西巻悦子(筑波大学大学院) 平久江祐司(筑波大学) カリキュラム開発における学校図書館の位置づけの在り方: 中学校・高等学校における特色ある学校づくりの事例から
14:00～14:30	林賢紀(農林水産省 / 筑波大学大学院) 阪口哲男(筑波大学) 複数館で共用する図書館システムにおける配架場所記述の検討	大作光子(筑波大学大学院) 探究型学習における児童生徒の学習過程及び学習到達度の可視化へ向けた ループリックの作成と検証
14:30～15:00	下山佳那子(筑波大学大学院) 公立図書館評価の実用性に関する考察: 文献調査をもとに	長谷川幸代(中央大学大学院) 図書館と書店のイメージに関する調査と分析
15:00～15:15	休憩(15分)	
15:15～15:45	木下奏(筑波大学大学院) 松村敦(筑波大学) 宇陀則彦(筑波大学) 公共図書館職員のモチベーションに関する研究	倉田敬子(慶應義塾大学) 上田修一(前慶應義塾大学) 日本における学術雑誌電子化の状況と阻害要因: 学会誌と大学紀要を対象とした郵送調査
15:45～16:15	石原眞理(神奈川県立図書館) 都道府県立図書館の目指すもの: 各図書館の運営方針等の分析を通して探る	栗山正光(常磐大学) オープンアクセス政策の動向: 欧米と日本の比較
16:15～16:45	薬袋秀樹(前筑波大学) 「役に立つ社会教育」と公共図書館	佐藤翔(同志社大学) 吉田光男(筑波大学大学院) 逸村裕(筑波大学) Wikipedia日本語版からの学術論文の引用状況
16:45～17:15	佐々木美緒(政策研究大学院大学) 公立図書館における指定管理者制度運用における実態調査	西浦ミナ子(筑波大学大学院) 逸村裕(筑波大学) 学生利用者の特徴からみた図書館サービスの検討

* 所属の表示は、教職員(常勤/非常勤)・院生・学部生等を問わず、機関名(「大学」等)のみとしてあります。